

温室効果ガス排出量削減目標の SBT 認証取得について

矢作建設工業株式会社は、2015年のパリ協定で合意された目標に対して科学的な知見と整合した削減目標の設定を求める国際的イニシアチブである SBT (Science Based Target) ※ に温室効果ガス排出量の削減目標を提出し、2025年3月に認証されました。

当社は2021年4月に「矢作建設グループSDGs宣言」を行うなど、環境・社会・ガバナンスに関するさまざまな問題を解決しながら、持続可能な成長を目指すESG経営を推進しています。引き続き、グループ総力を挙げてサステナビリティ社会への実現に取り組んでまいります。

【SBTに認証された温室効果ガス排出量削減目標】

| 基準年度 | 目標年度 | Scope1+2 | Scope3 |
|------|------|------------|----------------|
| | | 直接排出+間接排出 | サプライチェーン全体での排出 |
| 2022 | 2030 | 基準年度から▲42% | 基準年度から▲25% |

Scope1：自社の生産活動における重機・車両等の燃料使用に伴う直接排出

Scope2：自社の生産活動における電力等の使用に伴う間接排出

Scope3：設計した建物の運用時を含む、サプライチェーン全体での排出

※SBT(Science Based Target)について

SBTとは、産業革命前からの気温上昇を2°C未満または1.5°Cに抑え、企業による科学的根拠に基づいて設定された削減目標のこと。CDP（旧 Carbon Disclosure Project：気候変動対策に関する情報開示を推進する機関投資家の連合体）、WRI（World Resources Institute：世界資源研究所）、WWF（World Wide Fund for Nature：世界自然保護基金）、UNGC（United Nations Global Compact 国際グローバルコンパクト）の4団体が設立したイニシアチブ（SBTi）が企業の削減目標を審査・認定する。